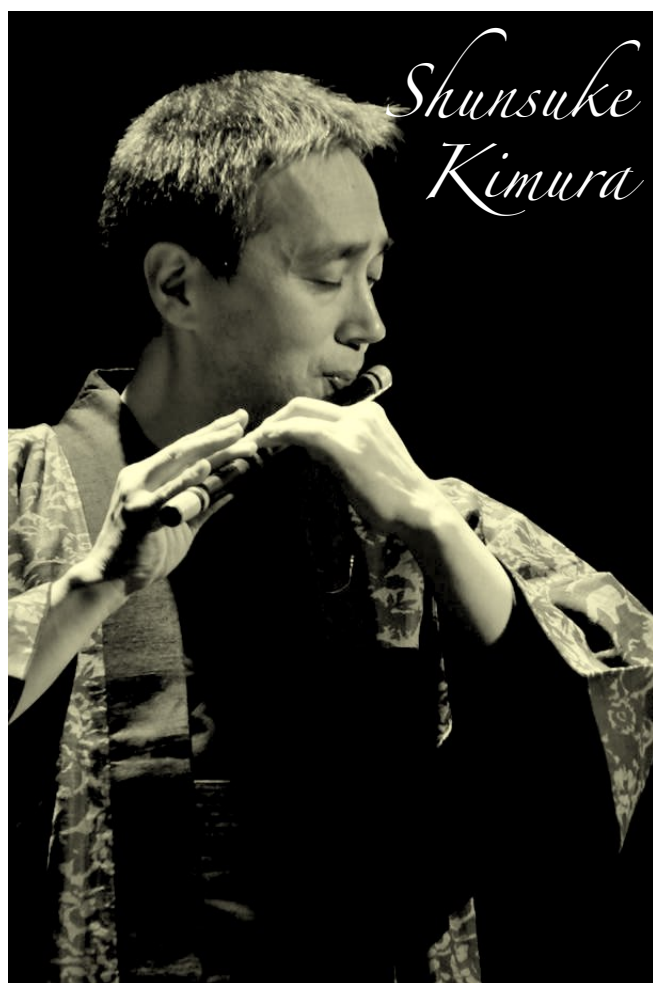


# 木村俊介 & 小野越郎

## 笛・津軽三味線 DUO コンサート

11月13日(日) 13時開場・13時半開演

常盤六丁目 自治会館



木村 俊介 (きむらしゅんすけ)

和楽器奏者(笛・三味線他)、作詞・作曲家として活動する一方、演劇や舞踊など様々な舞台作品の音楽監督を務める。自作曲によるコンサートでは、心象風景や心の動きをモチーフとした音楽で独自の世界を展開している。また、日本各地の民俗芸能の旋法・リズム・洋式などを取り入れた音楽は海外でも評価され、これまでに世界5大陸35ヶ国の音楽祭に招聘出演している。2020年より、エッセーとCDによる季刊通信「音之文」(おとしづみ)を発行。

常盤六丁目出身・在住。浦和高校卒。



小野越郎 (おの えつろう)

秋田県仙北市生まれ。18歳より津軽三味線を山田千里師に師事し、本場青森県は弘前にて修行を積む。劇団わらび座の三味線奏者として数々の作品で国内・海外公演に参加。その後独立し宮城県を拠点に、伝統曲・自作曲を織り交ぜたソロ演奏活動を開始。世界的な民族音楽フェスティバル「WOMAD」をはじめ、これまでに世界20カ国以上の音楽祭などに招聘出演し好評を得る。津軽三味線の持つ力強さや独特のリズム・音色の多彩さを基に独自の表現を求めて創作活動を続けている。宮城県白石市在住